

# 港川自治会だより

23年1月  
第363号



**年の瀬もあふれる活気歓声**  
公民館 交流会 演武(舞)など  
CGG活動も中止になるなど、悪天候に悩まされた。月末にされた12月で天候に悩まされたようやく上港川緑地公園花壇の花木植えも無事終了できました。人から小・中大に写真。



高生まで15人近くが手伝ってくれました。  
公民館では父兄、子どもたちが年末大掃除に精出しました。館内の備品も増え、台所の調理器具や

## 新年あけまして おめでとうございます

天気に恵まれ、さい先の良い年明けとなりました。これから1年こうしたおだやかな1年をすごしたいものです。

とはいって、諸物価は値上がりを続け、やがて電気料金の大幅値上げや介護保険料、医療費値上げも迫ってきます。若者にも厳しい。

地域の絆を深め、互助の心と自治の力を作り上げましょう。祈る 健康 幸多い社会へ!



## 賑やかにエイサー披露 市社協ふれあいクリスマス



身体障がい児・者の「ふれあいクリスマス会」があり、エイサー教室メンバーが参加出演し、楽しく交流を深めました。(写真)(12月17日)



届けられた数多くの寄贈品に子どもたちも大喜びです。

居場所に支援品統々 拓琉金属からも多彩な寄贈 居場所に対する支援活動が目立つ 1年でした。浦添市内でもNPO活動団体「ユニゾンハーツ」(池原千佳子代表)が県内外の団体や企業と連携し、市内数多くの居場所活動団体に食料品や調味料、お菓子類、と

かですが、父母の工夫、高校生のリードで子どもたのちはワクワクドキドキの連続。最後まで歓声の絶えないひと時でした(写真)



社協での交流演武など「ご苦労さん会」をかねたクリスマスパーティーが21日行われました。父母会主催でプレゼント品も家にあるものを持ち寄ってゲームを通して交換。料理なども手作り品。内容的にはさやかですが、父母の工夫、高校生のリードで子どもたのちはワクワクドキドキの連続。最後まで歓声の絶えないひと時でした(写真)

## 賑やかにクリスマス

大所帯のエイサー教室 サンシンも大舞台で合奏  
大信館道場門下生の大会があり、公民館の子どもたちも参加。残念ながら表彰はありませんでしたが、大きな目標を得たようです。(18日)サンシンメンバーは安富祖流創設95周年記念イベントに出演、大観衆を前に堂々の合奏を披露(11日)ゆがふビズタワー開業

地上17階建て 本格ホテルも近くカフェ・コンビニ開業予定



8階レストランから西海岸を一望

新規加入がありました  
◆ 外崎円さん(7班)港川出身の2世家族。4人の子どもたちも早くから公民館で活動参加しています。  
【敬老祝い追加】銘苅久雄さん(1班)がこのほど金一封を寄贈下さいました。有り難うございます。

空手は大会で技量を競う  
サンシンも大舞台で合奏

きには衣類などの配布も。年末には菓子パンや大型ケーキなども届くなど子どもたちは大喜びでした。